

平成31年2月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)



平成31年1月11日

上場会社名 株式会社ブロッコリー
 コード番号 2706 URL <https://www.broccoli.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員管理本部長
 四半期報告書提出予定日 平成31年1月11日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 高橋 善之
 (氏名) 渡邊 朋浩

TEL 03-6685-1366

(百万円未満切捨て)

1. 平成31年2月期第3四半期の業績(平成30年3月1日～平成30年11月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年2月期第3四半期	4,532	18.0	609	66.7	626	64.9	422	64.3
30年2月期第3四半期	3,841	1.3	365	△7.4	379	△6.3	257	△1.5

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年2月期第3四半期	48.35	—
30年2月期第3四半期	29.43	—

(注) 平成30年9月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年2月期の期首に株式併合が行われたと仮定し、1株当たり四半期純利益を算定しております。

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
31年2月期第3四半期	10,454	9,175	87.8
30年2月期	10,025	8,993	89.7

(参考) 自己資本 31年2月期第3四半期 9,175百万円 30年2月期 8,993百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年2月期	—	0.00	—	5.50	5.50
31年2月期	—	0.00	—	—	—
31年2月期(予想)	—	—	—	25.00	25.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

平成30年9月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成31年2月期(予想)の期末の配当金につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。詳細は、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。また、平成31年2月期(予想)の配当性向は、43.7%となります。

3. 平成31年2月期の業績予想(平成30年3月1日～平成31年2月28日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	5,900	9.0	800	37.7	800	34.6	500	23.4	57.16

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

平成30年9月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。通期の1株当たり当期純利益につきましては、当該株式併合の影響を考慮した金額を記載しております。詳細は、「業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項」をご覧ください。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年2月期3Q	8,747,642 株	30年2月期	8,747,642 株
② 期末自己株式数	31年2月期3Q	372 株	30年2月期	265 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	31年2月期3Q	8,747,367 株	30年2月期3Q	8,747,377 株

(注) 平成30年9月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。平成30年2月期の期首に株式併合が行われたと仮定し、期末発行済株式数、期末自己株式数及び期中平均株式数を算定しております。

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

1. 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日及び現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成されたものでありますが、業績等につきましては様々な要因により、今後大きく異なる可能性があります。

2. 当社は、「財務諸表等規則」に従い財務諸表を作成しております。

3. 当社は、平成30年5月25日開催の第24期定時株主総会において、株式併合及び単元株式数の変更について承認可決され、平成30年9月1日付で普通株式5株につき1株の割合で株式併合を行っております。併せて、単元株式数を1,000株から100株へ変更しております。なお、株式併合を考慮しない場合の平成31年2月期の配当予定及び業績予想は以下のとおりであります。

(1)平成31年2月期の配当予定 1株当たり配当金(期末) 5円00銭

(2)平成31年2月期の業績予想 1株当たり当期純利益(通期) 11円43銭

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	4
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	5
四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	5
3. 四半期財務諸表及び主な注記	6
(1) 四半期貸借対照表	6
(2) 四半期損益計算書	8
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	9
(継続企業の前提に関する注記)	9
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	9
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当社が属するエンターテインメント業界におきましては、スマートフォンゲーム市場の継続した成長に加え、国内家庭用ゲーム市場も順調に推移しており、国内ゲームコンテンツ市場の更なる拡大への期待が高まっております。

当第3四半期累計期間における当社の業績におきましては、期初より継続して女性向け主力コンテンツ『うたの☆プリンスさまっ♪』のイベントグッズ売上が大きく貢献いたしました。

2018年6月に8周年を迎えた『うたの☆プリンスさまっ♪』は、デザイナー 丸山敬太氏を迎えてのコラボレーション企画第2弾『うたの☆プリンスさまっ♪ 雪月花 Eternal Moment』を実施し、9月8日・9日の2日間イベントを開催。新作ミュージックビデオの上映や、KEITA MARUYAMAとのコラボ衣装・企画展示、限定コラボグッズの発売を行いました。また、11月に開催された『アニメイトガールズフェスティバル (AGF) 2018』(注1)では、天使 (Shining Angel) と悪魔 (Dark Devil) をコンセプトとしたビジュアルグッズ及びオリジナルモチーフグッズを発売した結果、『うたの☆プリンスさまっ♪』グッズは、前年同期の売上高を上回り、好調に推移しております。

CD売上におきましては、11月3日・4日に神戸で開演された「QUARTET NIGHT LIVE FUTURE 2018」(注2)にさきがけて10月に発売した『うたの☆プリンスさまっ♪デュエットドラマCD「Fiction」嶺二&藍』、『うたの☆プリンスさまっ♪デュエットドラマCD「Non-Fiction」蘭丸&カミュ』が、それぞれオリコン週間アルバムランキングの2位と3位にランクインしました。また、11月には上述『うたの☆プリンスさまっ♪ 雪月花 Eternal Moment』のイベントで公開した新作ミュージックビデオのDVDを付属した『うたの☆プリンスさまっ♪Eternal Song CD「雪月花」』を発売、オリコン週間シングルランキング3位にランクインしたことなどにより、前年同期同等の売上高となりました。

ゲームアプリ『うたの☆プリンスさまっ♪ Shining Live』は、8月に1周年特別イベントを開催、本件ロイヤリティは引き続き安定的に推移しております。

他社ライセンスグッズにおきましては、当社発のヒットぬいぐるみシリーズ『ちゅんコレ』が、多数の他社タイトルのライセンス許諾を得られたことでラインナップの大幅強化につながり、上述の『うたの☆プリンスさまっ♪』グッズ同様、前年同期の売上高を上回り好調に推移しております。

トレーディングカードゲーム『Z/X -Zillions of enemy X- (ゼクス ジリオンズ オブ エネミー エックス)』(以下、『Z/X (ゼクス)』)におきましても、期初から継続して好調な売上推移であり、9月に発売いたしました『Z/X (ゼクス) プレミアムパック ゼクプレ!』では、シリーズ累計27百万パックを突破。11月に開催した大型イベント『ゼクストリーム 2018. WINTER in 秋葉原』も大盛況を収め、売上高は前年同期を上回り好調に推移しております。

これらの結果、当第3四半期累計期間における売上高は4,532百万円(前年同期比118.0%)、営業利益609百万円(前年同期比166.7%)、経常利益626百万円(前年同期比164.9%)、四半期純利益422百万円(前年同期比164.3%)と、前年同期実績から大幅な業績回復を達成することができました。

第4四半期におきましては、2019年6月14日より全国126館にて上映される『劇場版 うたの☆プリンスさまっ♪ マジLOVEキングダム』にさきがけ、『劇場版 うたの☆プリンスさまっ♪ マジLOVEキングダム スペシャルユニットドラマCD』6作品を12月から2019年2月にかけて発売いたします。

また、ご好評をいただいておりますネコのぬいぐるみ『PRINCE CAT』は、12月から2019年2月にかけて、株式会社丸井の3店舗にて「PRINCE CAT -WINTER HOLIDAY- in 京都・渋谷・博多」を開催いたします。

2018年5月に概要を発表いたしました新作コンテンツでは、2019年リリース予定のゲームアプリ『マルチポイント×コネクション～稜風学園購買部～』(<http://maru-cone.com/>)の開発進行をはじめとして、他2本につきましても進行しており、引き続きさらなる業績向上に向けて邁進してまいります。

(注1) 主催：アニメイトガールズフェスティバル実行委員会

(注2) 主催：うた☆プリ劇場版製作委員会

(2) 財政状態に関する説明

(流動資産)

当第3四半期会計期間末における流動資産の残高は8,123百万円で、前事業年度末に比べ188百万円増加しております。主な内容は、現金及び預金の増加159百万円、商品及び製品の増加59百万円などの増加要因に対し、売掛金の減少85百万円などの減少要因であります。

(固定資産)

当第3四半期会計期間末における固定資産の残高は2,331百万円で、前事業年度末に比べ241百万円増加しております。主な内容は、有形固定資産の増加45百万円、無形固定資産の増加128百万円、投資その他の資産の増加67百万円などの増加要因であります。

(流動負債)

当第3四半期会計期間末における流動負債の残高は1,154百万円で、前事業年度末に比べ235百万円増加しております。主な内容は、賞与引当金の増加33百万円、役員賞与引当金の増加10百万円、買掛金の増加17百万円、その他の増加251百万円などの増加要因に対し、未払法人税等の減少82百万円などの減少要因であります。

(固定負債)

当第3四半期会計期間末における固定負債の残高は124百万円で、前事業年度末に比べ11百万円増加しております。主な内容は、退職給付引当金の増加12百万円などの増加要因であります。

(純資産)

当第3四半期会計期間末における純資産の残高は9,175百万円で、前事業年度末に比べ181百万円増加しております。これは、四半期純利益422百万円が計上された一方で、剰余金の配当240百万円が行われたことが主な要因であります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成31年2月期通期業績予想及び配当予定につきましては、業績予想の確度が増したことから、期初から第2四半期終了時までのレンジ形式での表示から単独数値での表示としております。

なお、業績見通し等の将来に関する記述は、当社が発表日及び現時点で入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成しておりますが、業績等につきましては経営環境の変化やその他様々な要因により大きく異なる可能性がありますので、その場合には開示が可能となった時点で速やかに業績予想の修正を公表いたします。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第3四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年2月28日)	当第3四半期会計期間 (平成30年11月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	6,824,299	6,984,163
売掛金	765,848	680,715
商品及び製品	61,545	121,304
仕掛品	108,795	107,792
原材料及び貯蔵品	777	1,004
その他	183,235	237,160
貸倒引当金	△9,034	△8,604
流動資産合計	7,935,467	8,123,536
固定資産		
有形固定資産		
建物	1,135,238	1,218,017
減価償却累計額	△203,376	△202,538
建物(純額)	931,861	1,015,478
土地	907,414	907,414
その他	174,049	128,328
減価償却累計額	△88,258	△81,072
その他(純額)	85,791	47,256
有形固定資産合計	1,925,067	1,970,149
無形固定資産	36,339	165,238
投資その他の資産		
その他	130,897	198,024
貸倒引当金	△2,000	△2,000
投資その他の資産合計	128,897	196,024
固定資産合計	2,090,304	2,331,412
資産合計	10,025,771	10,454,949
負債の部		
流動負債		
買掛金	448,158	465,432
未払法人税等	167,249	84,716
返品調整引当金	63,826	69,281
賞与引当金	36,330	70,104
役員賞与引当金	29,000	39,000
その他	174,193	426,007
流動負債合計	918,758	1,154,542
固定負債		
退職給付引当金	10,334	22,368
役員退職慰労引当金	39,516	43,491
その他	63,310	58,972
固定負債合計	113,161	124,831
負債合計	1,031,919	1,279,374

(単位：千円)

	前事業年度 (平成30年2月28日)	当第3四半期会計期間 (平成30年11月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,361,275	2,361,275
資本剰余金	2,066,627	2,066,627
利益剰余金	4,564,025	4,746,366
自己株式	△478	△781
株主資本合計	8,991,448	9,173,488
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	2,403	2,086
評価・換算差額等合計	2,403	2,086
純資産合計	8,993,852	9,175,575
負債純資産合計	10,025,771	10,454,949

(2) 四半期損益計算書

第3四半期累計期間

(単位：千円)

	前第3四半期累計期間 (自平成29年3月1日 至平成29年11月30日)	当第3四半期累計期間 (自平成30年3月1日 至平成30年11月30日)
売上高	3,841,967	4,532,881
売上原価	2,532,487	2,929,230
売上総利益	1,309,479	1,603,650
販売費及び一般管理費	943,693	993,904
営業利益	365,785	609,746
営業外収益		
受取利息及び配当金	74	97
不動産賃貸料	54,887	57,459
その他	2,862	5,339
営業外収益合計	57,824	62,896
営業外費用		
支払利息	527	371
不動産賃貸費用	43,278	45,939
その他	32	62
営業外費用合計	43,839	46,374
経常利益	379,770	626,268
特別損失		
固定資産除却損	12	353
固定資産処分損	-	12,205
特別損失合計	12	12,558
税引前四半期純利益	379,758	613,710
法人税等	122,343	190,815
四半期純利益	257,415	422,894

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社はエンターテインメント事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。